

こどもの発達支援事業

1 地域の課題（目指す地域の姿）

こどもの発達について不安があったり、保育所や幼稚園等の中で課題がある場合に、身近に相談をしたりこども自身が学ぶことのできる場所が必要です。

そのため、地域に療育指導教室を設置し、こどもへの早期支援を図ることを目指します。

2 プロジェクトの概要

こどもへの切れ目のない発達支援の充実を図り、安心して子育てができる環境を作ります。

こども発達支援センターでは、幼児期（年中・年長児）における発達課題への相談・指導の充実を図ることを目的として、市内4か所に療育指導教室を設置します。

幼稚園教諭・保育士・言語聴覚士など専門職を配置することで、集団参加や言葉の問題解決に向けた取組を行い、こどもの発達支援を行います。

3 企業様のメリット

その1：子育て支援を応援する企業様のイメージアップにつながります。

その2：広報もと、水戸市HPへ企業様のお名前を掲載します。

その3：水戸市長から企業様への感謝状贈呈式を行います。

その際に、マスコミ各社へプレスリリースを行います。

幼児のことは・こころの教室

水戸市では、市内に在住し、発達等にゆらかの心配がある就学前（年中児・年長児）の幼児を対象に療育を行っています。

具体的には、次のようなお子さんが対象です。

発達支援・療育

- 発達が気になる
- ことばの遅れ
 - ・ 聴せることばの数が少ない
 - ・ ことばがつかない
- 集団生活に対応しにくい
 - ・ 全体での指示理解が難しい
 - ・ 一人遊びが多い
 - ・ 遊びのルールが守れない
 - ・ 友達とのぶつかり合いが多い
- 落ち着きがなく、いつも身体のとこが動いている
- 気持ちの切り替えが苦手である
- 特定の物や行動、遊びなどに強いこだわりがある
- 興味があることなどを一方的に話す
- 予定が変わると混乱してしまう
- 乱暴な言動がみられる
- 家では話をするのに、集団の中では話をしない

など


発音指導

- 発音に誤りがある
- 吃音が気になる（療育と並行して進めていきます）

幼児のことは・こころの教室では、お子さんの発達の状況を把握するとともに、保護者と相談したり、在籍園（所）や関係機関（区庁・福祉・小学校等）と密に連携したりしながら通所による指導を行います。
*他の児童発達支援施設との併用はできません。

水戸市こども発達支援センター

3 すべての人に健康と福祉を



4 質の高い教育をみんなに

